

1学年だより

令和3年10月8日(金)

夢の宅配便

1年学年主任
水野 喜代治

「合唱練習がはじまる！各パート練習が重要です。」

いよいよ、合唱の練習が始まりました。各パートで音程が確実に取れているか、確認してください。音程が取れていたら歌いだしや、伸ばすところなどをそろえます。ただ漠然と何回も歌うのではなく、パートで乱れている箇所を何回も練習して克服していきましょう。自分のパートがそろったら、ソプラノと合わせてみましょう。合わせてみると、音程が取れない箇所がわかります。そこを重点的に練



パート練習をする3組のテノール



廊下でパート練習をする1組女子

習していきましょう。パートリーダーは、このことを意識してパート練習をリードしてください。昨日3組がウルトラ教室で「コスモス」を合わせて歌っていました。音程がしっかりとれていないので、バラバラになってしまいました。あと6日あります。各クラス一丸となって取り組みましょう。使える時間は上手に利用して三の丸ホールを目指しましょう。「協力」というキーワードを心に置いてみんなで頑張りましょう！

本日リモートで学活します！

本日、14:00からリモートで学活を実施し

ます。各家庭でクロムブックをWIFIにつなげて、学活をうけられるか確認します。各、ご家庭で、リモートを受ける場所を確認していただけますとありがとうございます。状況によっては、リモート中にカメラをオンにして活用する場合がありますので、プライバシーの保護も配慮できる場所を決めておいてください。今回はカメラのオンはしないで行いました。ご協力お願いいたします。

連載小説 第二編

「キヨたんの小さな小さなダイヤの指輪」

第5話…アブラゼミからヒグラシに

夏休みは、毎年そうだが、あつという間に7月が終わり、8月が来て、お盆が来て、最後は宿題に追いまくられる。恒例ではあるが、宿題がどっさりたまってる。自由研究を今日、仕上げなければならない。8月31日、夏休み最終日。最後の庭掃除をしながら、私の心の中に不安が広がる。「まだ、自由研究が終わっていない。いつものお天気調べでいこうか！でも、7月21日から晴れたか雨かを記録していないから、調べるのが大変だ。どうしよう！」プロの職人のような手慣れた筆さばきで庭を掃きながら悩んだ。「そうだ！カレンダーを見ればいいんだ。自転車をみがいた日とそうでない日をカレンダーから思い出せる。」急に明るくなって、夏休みの自由研究は、今年もお天気調べに決定した。

表庭のいつもの場所に、ゴミをまとめて処理して、母と約束した夏休みの掃除が終了した。42日間、やり通せた自分に満足していた。こんな気持ちは初めてだった。家に入り、台所に行くと、母が、赤マジックでカレンダーに今まで一番大きな花マルを書いてくれた。「すごいね！喜代治！満点です。」と優しく話してくれた。そして「とっても、お母ちゃん助かったよ。喜代治は頑張れる子ですね！」と頭をなでてくれた。「お母ちゃん、掃除は今まで嫌いだったけど、楽しかったよ。42日間頑張れて、うれしいよ。」と母に言った。

母が、「おめでとう」と書かれた横浜銀行の封筒を私にそっと手渡した。「これはなに！」と母を見つめると「約束のご褒美ですよ。開けてごらんなさい」とにっこり笑って母が答えた。封筒を丁寧に開けると新品の手が切れるような1000円札が2枚とピカピカの100円玉が1枚入っていた。1日あたり50円×42日で2100円だった。そして、封筒の中に「ウルトラマシンでお母ちゃんにも野球教えてね。」と手紙が入っていた。「お母ちゃん、一緒に野球やろうね。修ちゃんには、さわらせないけど。」と笑った。「では、今度の日曜日にお母ちゃんと一緒に小田原の箱根登山デパートにウルトラマシンを買いに行きましょうね。」と母が言ったので、「バンザイ」と叫んで喜んだ！

この日もあの時と同じように箱根山の夕日がきれいだった。庭の柿木にとまっている蝉が、アブラゼミからヒグラシの声にいつの間にか変わっていた。

つづく